

アシバツナギプレコンタイプ

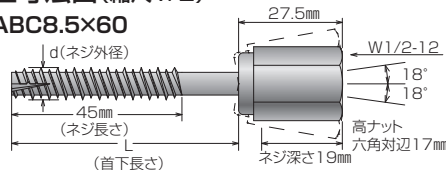
仮設足場 壁つなぎ接続金具 雄ネジW1/2-12控え金具 RC・SRC適用(コンクリート・PC板等対応のタッピングボルト)

鉄筋コンクリート造・鉄骨鉄筋コンクリート造マンション、オフィスビル等の改修工事に最適です。小径の下穴、高強度、ねじ込み式アンカーで取り外し可能で下穴処理も容易です。
特許第4947584号 意匠登録第1477091号



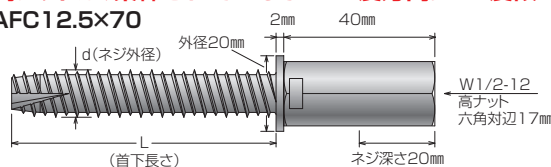
■寸法図(縮尺1/2)

ABC8.5×60

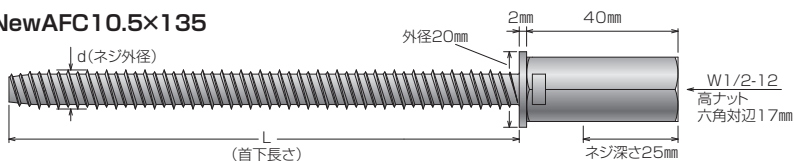


高ナットは、緊締されているが360度方向に18度傾いても自由に回転します。

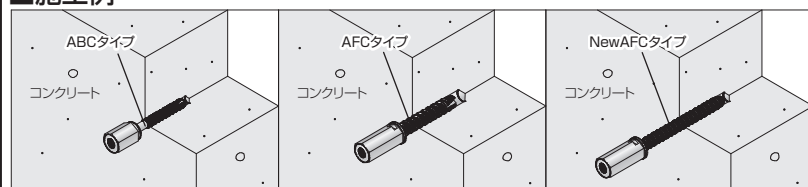
AFC12.5×70



NewAFC10.5×135

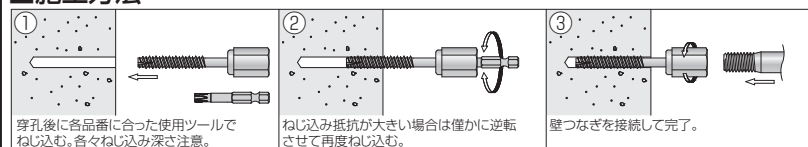


■施工例



△外壁材及びコンクリートの間にネジが立つ(雌ネジが形成)別の建材がある場合でスムーズにねじ込み出来ない場合には、先に外壁材等にネジ外径より大きいサイズの穿孔をして下さい。

■施工方法



品番	適応壁厚 (mm)	d×L (mm)	下穴径×深さ (mm)	ねじ込み深さ (mm)	ケース入数	商品コード JANコード	
ABC8.5×60	10	8.5×60	7×55以上	45	400(50本×8)	000230 4560270423795	
ABC8.5×100	50	8.5×100	7×55以上	45	240(30本×8)	000231 4560270423818	
AFC12.5×70		12.5×70	11×80以上	70	200(20本×10)	000233 4560270429926	
NewAFC10.5×65		15	10.5×65	9×60以上	50	180(30本×6)	000235 4582537311300
NewAFC10.5×80		30	10.5×80	9×60以上	50	180(30本×6)	000236 4582537311324
NewAFC10.5×100		50	10.5×100	9×60以上	50	150(25本×6)	000237 4582537311348
NewAFC10.5×135		85	10.5×135	9×60以上	50	120(20本×6)	000238 4582537311362

(注)適応壁厚=仕上げ材等の壁材厚mm+下地間の隙間mm

■最大引張強度 N(kgf)

ABC8.5×60、100		AFC12.5×70		NewAFC10.5×65、80、100、135	
(注)試験体はJIS A 5308に準拠したレディーミクストコンクリート 普通コンクリート300×300×150 コンクリート圧縮強度 24.0N/mm ² (245kgf/cm ²)					
下穴径:7.0mm ねじ込み深さ:45mm	13,525N(1,379kgf)	下穴径:11.0mm ねじ込み深さ:70mm	27,175N(2,771kgf)	下穴径:9.0mm ねじ込み深さ:50mm	16,775N(1,711kgf)
ABCタイプの高ナットカーリングカシメ部は最大引張強度19,613N(2,000kgf)					

ABC8.5、AFC12.5タイプは圧縮強度が高いコンクリートに有効で強度もアップします。

△安全率は4.0を目安にして下さい。許容荷重の定めは致しかねます。施工状態の良し悪しで記載した最大引張強度は大きな差が生じますので十分配慮して下さい。

△(社)仮設工業会編の足場工事実務マニュアルに準じて、十分な安全率を考慮して施工を行って下さい。

△推奨工具はコードレススクロッドドライバー(18V以上の機種)で毎分400回転です。

△下穴径及び穿孔深さは厳守して下さい。(下穴径は過少、過大では最大引張強度の保証は出来ません。)

△穿孔に際しては、穴内の切粉除去をして下さい。

△ABCタイプは付属のビットを必ず使用して下さい。AFC、NewAFCタイプは対辺17mmのソケットビットを使用して下さい。

△施工例の通り各々のタイプは壁面と高ナットに僅かな隙間を設けて下さい。

△コンクリート面に直角にねじ込み、壁つなぎも曲げ方向の荷重が掛からない状態で接続して下さい。

△ねじ込み途中で抵抗が大きい場合は、僅かに逆転させて再度ねじ込んでください。

△再使用は避けて下さい。

△壁つなぎ雄ネジに傷や付着物、錆び等のまま接続しないで下さい。

△引張強度=圧縮強度と言いますが、施工状態で曲げ方向の荷重が掛かる場合は、壁当ジャッキを省くことは出来ません。

△製品は改良の為に予告なく変更することがありますのでご了承下さい。

取り扱い商社

イイファス株式会社

北海道北広島市大曲工業団地1丁目2番地6 <http://www.iifas.jp>
TEL(011)377-8481 FAX(011)377-8592 Email: sales@iifas.jp